

政策別コスト情報総括表

1. 政策にかかるコスト

(単位:百万円)

区 分	コスト計 (A)=(a)+(b)+(c)		内 訳									(参 考) 自己収入
			I 人にかかるコスト (a)			II 物にかかるコスト(庁舎等を 含む。) (b)			III 事業コスト(その他事業コス トを含む。) (c)			
				(a)/(A)			(b)/(A)			(c)/(A)		
1. 安心・信頼してかかる医療の確保と国民の健康づくりを推進すること	17,423,661	23.1%	43,189	15.6%	(0.2%)	4,002	8.4%	(0.0%)	17,376,469	23.1%	(99.7%)	7,924,174
2. 安心・快適な生活環境づくりを衛生的観点から推進すること	91,197	0.1%	9,979	3.6%	(10.9%)	923	1.9%	(1.0%)	80,295	0.1%	(88.0%)	-
3. ディーセントワークの実現に向けて、労働者が安心して快適に働くことができる環境を整備すること	943,380	1.2%	43,194	15.6%	(4.6%)	4,587	9.6%	(0.5%)	895,598	1.2%	(94.9%)	1,006,575
4. 意欲ある全ての人が働くことができるよう、労働市場において労働者の職業の安定を図ること	2,427,382	3.2%	113,263	41.0%	(4.7%)	6,718	14.1%	(0.3%)	2,307,400	3.1%	(95.1%)	2,044,050
5. 労働者の職業能力の開発及び向上を図るとともに、その能力を十分に発揮できるような環境整備をすること	177,430	0.2%	1,141	0.4%	(0.6%)	223	0.5%	(0.1%)	176,064	0.2%	(99.2%)	123,267
6. 男女がともに能力を発揮し、安心して子どもを産み育てるなどを可能にする社会づくりを推進すること	2,384,875	3.2%	3,451	1.2%	(0.1%)	1,137	2.4%	(0.0%)	2,380,286	3.2%	(99.8%)	250,826
7. ナショナル・ミニマムを保障し、利用者の視点に立った質の高い福祉サービスの提供等を図ること	3,040,152	4.0%	3,628	1.3%	(0.1%)	710	1.5%	(0.0%)	3,035,813	4.0%	(99.9%)	-
8. 障害のある人も障害のない人も地域でともに生活し、活動する社会づくりを推進すること	1,284,379	1.7%	7,281	2.6%	(0.6%)	775	1.6%	(0.1%)	1,276,323	1.7%	(99.4%)	60
9. 高齢者ができる限り自立し、生きがいを持ち、安心して暮らせる社会づくりを推進すること	47,591,778	63.0%	6,150	2.2%	(0.0%)	△ 1,663	-3.5%	(-0.0%)	47,587,291	63.3%	(100.0%)	30,019,723
10. 国際化時代にふさわしい厚生労働行政を推進すること	20,953	0.0%	7,408	2.7%	(35.4%)	1,450	3.0%	(6.9%)	12,093	0.0%	(57.7%)	-
11. 国民生活の向上に関わる科学技術の振興を図ること	67,816	0.1%	5,944	2.2%	(8.8%)	613	1.3%	(0.9%)	61,258	0.1%	(90.3%)	-
官房経費等	59,912	0.1%	31,572	11.4%	(52.7%)	28,340	59.3%	(47.3%)	-	0.0%	(0.0%)	-
合 計	75,512,921	100.0%	276,205	100.0%	(0.4%)	47,820	100.0%	(0.1%)	75,188,895	100.0%	(99.6%)	41,368,678

(注)平成24年度政策別コスト情報の区分名称は、政策評価に関する基本計画の見直しに伴い、平成23年度政策別コスト情報の区分名称から変更している。

2. 参考情報(各政策に配分した官房経費等の額)

(単位:百万円)

区 分	コスト計 (A)=(a)+(b)+(c)		内 訳								
			I 人にかかるコスト			II 物にかかるコスト(庁舎等を含む。)			III 事業コスト(その他事業コストを含む。)		
			(a)	(a)/(A)	(b)	(b)/(A)	(c)	(c)/(A)			
1. 安心・信頼してかかる医療の確保と国民の健康づくりを推進すること	12,131	20.2%	2,960	9.4%	(24.4%)	9,171	32.4%	(75.6%)	-	0.0%	(0.0%)
2. 安心・快適な生活環境づくりを衛生的観点から推進すること	3,338	5.6%	804	2.5%	(24.1%)	2,533	8.9%	(75.9%)	-	0.0%	(0.0%)
3. ディーセントワークの実現に向けて、労働者が安心して快適に働くことができる環境を整備すること	5,177	8.6%	2,670	8.5%	(51.6%)	2,506	8.8%	(48.4%)	-	0.0%	(0.0%)
4. 意欲ある全ての人が働くことができるよう、労働市場において労働者の職業の安定を図ること	23,133	38.6%	20,312	64.3%	(87.8%)	2,821	10.0%	(12.2%)	-	0.0%	(0.0%)
5. 労働者の職業能力の開発及び向上を図るとともに、その能力を十分に発揮できるような環境整備をすること	693	1.2%	151	0.5%	(21.8%)	541	1.9%	(78.2%)	-	0.0%	(0.0%)
6. 男女がともに能力を発揮し、安心して子どもを産み育てることなどを可能にする社会づくりを推進すること	1,645	2.7%	558	1.8%	(33.9%)	1,087	3.8%	(66.1%)	-	0.0%	(0.0%)
7. ナショナル・ミニマムを保障し、利用者の視点に立った質の高い福祉サービスの提供等を図ること	2,233	3.7%	487	1.5%	(21.8%)	1,746	6.2%	(78.2%)	-	0.0%	(0.0%)
8. 障害のある人も障害のない人も地域でともに生活し、活動する社会づくりを推進すること	2,356	3.9%	1,102	3.5%	(46.8%)	1,253	4.4%	(53.2%)	-	0.0%	(0.0%)
9. 高齢者ができる限り自立し、生きがいを持ち、安心して暮らせる社会づくりを推進すること	2,284	3.8%	498	1.6%	(21.8%)	1,786	6.3%	(78.2%)	-	0.0%	(0.0%)
10. 国際化時代にふさわしい厚生労働行政を推進すること	4,543	7.6%	991	3.1%	(21.8%)	3,552	12.5%	(78.2%)	-	0.0%	(0.0%)
11. 国民生活の向上に関わる科学技術の振興を図ること	2,375	4.0%	1,035	3.3%	(43.6%)	1,339	4.7%	(56.4%)	-	0.0%	(0.0%)
合 計	59,912	100.0%	31,572	100.0%	(52.7%)	28,340	100.0%	(47.3%)	-	0.0%	(0.0%)